

会報

熊本県日中協会

平成29年
4月発行

通刊97号

～さらなる友好の絆を～

《発行》
熊本県日中協会
会長 米満弘之

《事務局》
〒860-0846
熊本市中央区城東町4-2
熊本ホテルキャッスル2F

Tel 096-356-4847
Fax 096-325-2829



主催者挨拶をする
米満弘之会長

第35回熊本春節祝賀会が
2月14日(火)午後6時か
ら、熊本ホテルキャッスル
で総勢二百三十名が参加し
て開催されました。

第35回 熊本春節祝賀会

多彩な催し 日本人学生も初参加 賑やかに新年祝う

この祝賀会は、在熊の中
国人留学生・研修生を招い
て、会員や関係者らと共に
春節(旧正月)をお祝いす
るもので、若い人たちの交
流を促進しようと、今年は
初めて日本人学生も招待。

開会に先立ち、吟道吟王
の皆さんに日本の伝統芸
「書道吟」を琴の音にのせ



吟道吟王流宗家
大塚峰徳氏

オープニングは吟道吟王流の皆さんに
よる「書道吟」
中国から伝わった漢字や漢詩、書道と
日本の伝統芸能である詩吟が織りなす
書道吟はまさに日中文化交流のパフォー
マンスです

* 3人のご来賓に祝辞を賜りました *



植松浩二副市长



何振良総領事



小野泰輔副知事

市副市長のご祝辞の後、小
杉直日中友好熊本県議会議
長、田川憲生副会長の開会の
辞に始まり、米満弘之会長
の主催者挨拶、小野泰輔熊
本県副知事・何振良中国駐
福岡総領事・植松浩二熊本
市副市長のご祝辞の後、小



開会の辞を述べる
田川憲生副会長

てご披露いただきました。

田川憲生副会長の開会の



小杉直日中友好議
会長の音頭で乾杯

祝宴がスタート。
祝宴では、武道合わせて
48段の桑原三四郎師範によ
る「杖道・鎖鎌術」の特別
演武や、留学生の盧一諾さ
んの中国民族舞踊が披露さ
れ、恒例の手作り餃子に舌
鼓を打ちながら、楽しく交
流しました。



今年の春聯。漢詩は留学生の趙燕婉
さん作、書は必由館高校書道コース
の皆さんです



グラスを手に談笑する参加者



留学生ら待つ会場に飾られた提灯



楽しく団らんしながら
舌鼓を打つ留学生

春節祝賀会 特集



迫力満点の杖道・鎖鎌術を披露くださった、桑原三四郎師範(右)と受けの山本祐司教士

留学生もチャレンジ!



お楽しみ抽選会で、米満会長から一等の商品を受け取る留学生の呉小玉さん

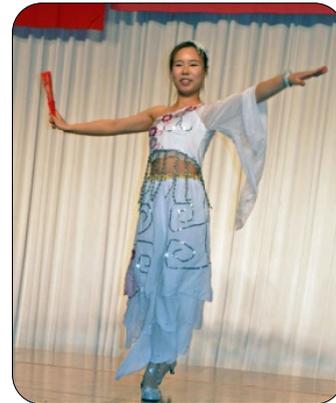


くまモンも登場 会場は「歓声」



参加者とお祝いのハイタッチをしながら会場を回るくまモン

突然入って皆を驚かすモン。スタンバイするくまモン。



熊大留学生の盧一諾さん。中国民族舞踊を現代風にアレンジして踊ってくれました。衣装もバッチリ決まっています



喜びを噛みしめながら米満会長と記念撮影をする呉小玉さん



宴もたけなわ。会話も弾み楽しそう



吟王流宗家の大塚峰徳さん自ら吟詠。書は総師範の宇藤映晃さん。良くとおる声と見事な筆さばぎに、留学生は見入っていました

熊本保健科学大学 Kumamoto Health Science University

- 【保健科学部】
- 医学検査学科
 - 看護学科
 - リハビリテーション学科
 - 理学療法学専攻
 - 生活機能療法学専攻
 - 言語聴覚学専攻



学校法人 銀杏学園 熊本保健科学大学
〒861-5598 熊本市区和泉町325 TEL.096-275-2111 (代表) www.kumamoto-hsu.ac.jp

春節祝賀会 特集



お茶のお点前を体験する留学生ら

お茶も堪能しました

「一番好きな日本語は『恩返し』。留学生の自分たちも日中友好のために頑張りたい」と謝辞を述べる熊大留学生の郭曉萌さん



茶道体験コーナーをお手伝いいただいた皆さん。前列左から二人目が西田田鶴子氏

茶道体験コーナーには、テーブル席もありました



2500個の手作り餃子の裏方は全部で8人。毎年ありがとうございます



春聯文字は今年も必由館高校書道コースに依頼しました。写真は当時3年生の(左から)仁木理香子さん、田崎愛さん、高原由利乃さん

熊本朝日放送株式会社、熊本放送株式会社、熊本学園大学、一般財団法人熊本県青年会館、熊本県商工会議所連合会、國米聰太郎、小山和作、佐藤征紀、社会福祉法人慈永会、杉武男、高野会、張晶、中村五木、野田毅、ハハ歯科医院、二

ご協力いただいた皆様
ありがとうございました



贊助会(提供の方々)
林康治、熊本華僑華人総会、医療法人社団寿量会、創価学会、日中友好熊本県議会議員連盟、株式会社フアイマダイワ、株式会社あんしんCo. Ltd.、池田和貴、社会医療法人稻穂会、柏木明、税理士法人近代経営、

熊本市国際課、大代純市野田たけし事務所、株式会社エンタープライズ暖、熊本県少林寺拳法連盟、熊本県薬剤師会、医療法人社団寿量会、寺田裕子

餃子材料(提供)

熊本製粉株式会社、熊本大同青果株式会社(敬称略)

株式会社熊本ホテルキャッスル、株式会社鶴屋百貨店、崇城大学、株式会社エム・ディ・エンジニアリング、熊本県立大学、小杉直、中垣秀夫、岩下栄一、荒尾市、熊本大学、國米聰太郎、岩田尚子、小田原こずえ、三浦一水、中国残留孤児等対策協議会、熊本工業専門学校、熊本県国際課、創価学会、花王株式会社、佐藤征紀、小串照彦、唐津邦利

協賛品(提供の方々)

子石信介、松崎幸子、山本伸裕、山本秀久、池崎順子、岩中伸司、有限会社七城觀光バス、武藤宏二郎、松本崇希

崇城大学
SOJO UNIVERSITY

薬学部 生物生命学部 工学部 情報学部 芸術学部

お問い合わせ(入試課直通) TEL:096-326-6810

〒860-0082 熊本市西区池田 4-22-1

そうじょう大学 検索

未来人育成特待生制度《ミライク》

卒業迄の授業料がすべて無料に	4年間授業料(薬学は6年間)	国立大学よりも安い授業料に	4年間授業料(薬学は6年間)
ミライクプレミアム	0円	ミライク50	50万円/年
初年度授業料が0円になる	初年度授業料が50万円になる		
芸術学部のみ	アートミライクプレミアム		アートミライク50

※入学金・実習費等が別途必要になります

高齢化社会でシンポ

第2回日中保健・医療・福祉フォーラム



フォーラムに参加した広西医科大学の研究者たちを紹介

第2回日中保健・医療・福祉フォーラムが平成28年12月14日(水)午後1時から、熊本保健科学大学の講義室で開催され、医療・福祉団体関係者、大学生、一般参加者など百八十人が参加しました。

同フォーラム実行委員会が主催、熊本県日中協会・熊本保健科学大学・崇城大学・熊本機能病院・中国広西医科大学の共催で、5年ぶりの開催です。



シンポジウムの座長を務めた崇城大学の中山峰男学長



パネリスト。左から米満弘之熊本機能病院学長、熊本健科学大学学長、趙勁民広西医科大学学長、山田耕路崇城大学生物生命学部長



長の基調講演の後、シンポジウムが行われ、日本と中国が抱える高齢化社会における、保健・医療・福祉の問題や地域包括ケアをテーマに話し合われました。

今年も協会研修 西歩美さん

熊本市立ビジネス専門学校1年の西歩美さんが、3月3日から17日まで、協会事務局でインターンシップを行いました。

西さんは、書類作成、伝票整理、来客へのお茶出しや事務所の片付けなどの雑用を実にまじめに黙々とこなしてくれました。

他にも、2月に開催した春節祝賀会の後整理や中国帰国者向け日本語交流サロン「和陸会」の準備・実施の手伝いなど、業務は多岐にわたり、協会事務局の仕事の範囲の広さに驚いてい



和陸会で中国帰国者に折り紙を教える西歩美さん(左)

ました。今後、この体験を生かして、事務の仕事に就くため就職活動を頑張るそうです。



ジ ディ ジ ワ
井底之蛙
井の中の蛙

ジ シ ャン シン ニュ
重男轻女
男尊女卑

当協会主催の春節祝賀会参加者に、ちょっとした異変が起きています。招待の中国人留学生の参加希望者が減っていることです。留学生の比率に合わせ、学校ごとに招待者を募集しますが、今年は募集百人に対して二割減。理由はこの時期、旧正月を祝うため、帰国する留学生が増えているとのこと。

中国から日本への一般旅行者は、近年増えています。格安航空会社の参入増も、留学生の帰国増に拍車をかけたのでしょうか。そこで、当協会は、減った留学生分に日本人大学生約二十人を充てる初の試みを考えました。中国に関心のある学生と中国人留学生とが春節を一緒に祝う企画です。日中若者交流です。

日本の文化や芸能などを披露した、賑やかな交流の場は実現しました。楽しい団欒のひと時でした。将来を担う学生たちが、日中交流を熱く語り、友好の架け橋になることを祈るものです。

編集後記

(機関紙編集委員会)
・小串 照彦